

2026 年 10 月 14 日

各 位

会 社 名 株式会社コプロ・ホールディングス
 代 表 者 名 代表取締役社長 清川 甲介
 (コード：7059、東証プライム・名証プレミア)
 問 合 せ 先 取締役 管理本部長兼経営企画部長 松田 高志
 (TEL. 052-589-3065)

資金の借入（リファイナンス）及び 財務上の特約が付された金銭消費貸借契約の締結に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、株式会社T Eホールディングスの株式取得に係る資金として調達したブリッジローンのリファイナンスとして、下記の通り財務上の特約が付されたシンジケート方式及び相対方式によるタームローン契約を締結することを決議しましたので、お知らせいたします。

1. 契約締結の目的

当社は、2026 年 1 月 15 日付「建設派遣事業譲受けを目的とした株式会社トライトの株式取得（完全子会社化）、特定子会社の異動及び資金の借入に関するお知らせ」にて発表の通り、株式会社T Eホールディングス（旧商号 株式会社トライト）の全株式を取得しており、当該株式の取得を目的に調達いたしました292.43 億円のブリッジローン（借入期間 8 カ月）について、長期借入金（借入期間 10 年）へのリファイナンス（借換え）を行うことにより、当社グループの財務基盤の安定性をより一層高めることを目的としております。

なお、株式会社T Eホールディングスは、2026 年 7 月 14 日付「連結子会社間の吸収合併及び存続会社の商号変更に関するお知らせ」にて発表の通り、2026 年 10 月 1 日付で株式会社トライトエンジニアリングを存続会社とする吸収合併により消滅し、存続会社である株式会社トライトエンジニアリングは、同日付で株式会社施工管理フィールズに商号変更しております。

2. 契約の概要

(1) 契約形態	シンジケート方式タームローン	相対方式タームローン
(2) 借入金額	192.43 億円	100 億円
(3) 契約締結日	2026 年 10 月 27 日（予定）	
(4) 借入実行日	2026 年 10 月 30 日（予定）	
(5) 最終返済日	2036 年 10 月 31 日（予定）	
(6) 借入金利	基準金利＋スプレッド	
(7) 資金使途	ブリッジローンの借換資金	
(8) アレンジャー兼エージェント	株式会社三菱UFJ 銀行	－
(9) 参加金融機関	株式会社三菱UFJ 銀行 株式会社名古屋銀行 株式会社あいち銀行 株式会社りそな銀行 株式会社百五銀行 株式会社大垣共立銀行 株式会社十六銀行	株式会社みずほ銀行
(10) 担保の有無	無	無

3. 財務上の特約の内容

- ① 2027 年 3 月期決算を初回とし、以降各事業年度の決算期末日における借主の連結の貸借対照表における純資産の部の金額を、直前の事業年度の決算期末日における借主の連結の貸借対照表における純資産の部の金額の 75%以上とすること。
- ② 各事業年度の決算期における借主の連結の損益計算書に示される営業損益が、2027 年 3 月期を初回とし、以降の決算期につき 2 期連続して損失とならないようにすること。なお、本号の遵守に関する最初の判定は、2027 年 3 月決算期及びその直後の期の決算を対象として行われる。
- ③ 2027 年 3 月期決算を初回とし、以降各事業年度の決算期末日において、以下の計算式により算出される借主の連結の有利子負債／EBITDA 倍率が、2 期連続して 7 倍以上とならないようにすること。なお、本号の遵守に関する最初の判定は、2027 年 3 月決算期及びその直後の期の決算を対象として行われる。

(計算式)

$$\text{有利子負債／EBITDA 倍率} = \text{有利子負債} \div \text{EBITDA}$$

有利子負債とは、借主の連結の貸借対照表に計上された短期借入金、長期借入金、1 年以内返済予定長期借入金、社債、1 年以内償還予定社債、新株予約権付社債、1 年以内償還予定新株予約権付社債、コマーシャルペーパー及び割引手形の合計金額をいう。

EBITDA とは、借主の連結の損益計算書に計上された営業利益及び減価償却費の合計金額をいう。

4. 今後の見通し

本件による現時点での今期の当社連結業績に与える影響は軽微であります。今後、公表すべき事項が生じた場合には速やかに開示いたします。

以 上